

キャラクター名
成宮 香 (ナリミヤ カオル)

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ ハヌマーン		ワークス	高校生	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	17	性別	男
覚醒	生誕	衝動	恐怖	初期侵食率	34 %	
出自	安定した家庭	経験	平凡 (学生)	邂逅	任意	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	3	1	0			4	行動値	9
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	9
精神	2	0	3			5	戦闘移動	14
社会	1	0	0			1	全力移動	28

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	5		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
静電気 ~59	RC	9r+14		21		槍LV5(-1d+14)・振動球LV1(+1)・援護の風(+5d+9)
静電気 60-79	RC	10r+14		21		砲B(+1d)槍LV5(-1d+14)・振動球LV1(+1)・援護の風(+5d+9)
静電気 80-99	RC	11r+14		21		砲B(+2d)槍LV5(-1d+14)・振動球LV1(+1)・援護の風(+5d+9)
静電気 100-129	RC	18r+17		24		砲B(+3d)槍LV6(-1d+16)・振動球LV2(+2)・援護の風(+6d+12)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
カジュアル	0	0	0	0	白鯨市立高校の制服。

所持品	
カジュアル	
携帯電話	
アクセサリ	
制服	
思い出の一品	
サーチレーダー	
要人への貸し	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
[D0イ]賢者の石	P	N		
白野美樹	P 親近感	N 不安		
ホワイト	P 庇護	N 不安		
アヌビス	P 信頼	N 憐憫		
鳩野	P 友情	N 不安		
ソロネ	P 信頼	N 劣等感		
霧慧	P 好意	N 脅威		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
限界突破:ハヌマーン	2	3	セア ^o	至近	自身	自動	80	
効果: 1/R1エフェクトを2回使用できる。								
フラインストール:ブラックドッグ	3	5	インジ	至近	自身	自動	100	
効果: +LV*3D								
影走り:ハヌマーン	2	1	マイナ	至近	自身	自動	-	
効果: 戦闘移動/離脱・封鎖無視								
コンセントレイト:ブラックドッグ	3	2	Xジヤ	-	-	-	-	
効果: 組み合わせた判定のC値-[lv]								
雷の槍:ブラックドッグ	5	2	Xジヤ	視界	-	RC	-	
効果: 判定-1Dと攻撃力+[LV*2+4]								
雷神の槌:ブラックドッグ	1	3	Xジヤ	視界	範囲選択	RC	-	
効果: 攻撃力+6 同エンゲージ不可								
バランスブレイク:ハヌマーン	1	2	Xジヤ	視界	単体	RC	-	
効果: 射撃攻撃:バステ重圧を与える								
振動球:ハヌマーン	1	3	Xジヤ	視界	対決	RC	-	
効果: 装甲無視 攻撃力:+LV								
紫電一闪:ブラックドッグ	1	6	Xジヤ	-	-	シド ^o	リミット	
効果: C値-1(lim6)								
マシのごとく:ハヌマーン	3	5	Xジヤ	-	単体	シド ^o	80	
効果: 攻撃力+[LV*10] 判定-5d								
リミットリリース:ハヌマーン	1	6	オート	至近	自身	自動	100	
効果: C値-1(lim5)								
ゴッドウィント:ハヌマーン	1	10	オート	視界	単体	自動	120	
効果: Iニ、制限[-]のIフ外打消し。								
援護の風:ハヌマーン	5	2	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 判定ゲイス+LVD個								

生まれたもって、おでこの中央に薄っすらと痣があった。(第三の眼の位置)
幼い頃、それはコンプレックスとして存在しており、体も小さくいじめの対象にもなる。
唯一、疎まずに接してくれていたのが幼馴染の千早であった。
香の正義感や価値観は、千早を中心に構成された。(～中学期間)

高校時代になっても、香の身体は成長期に似合わず小柄のままだった。
しかし、痣は目立つように赤黒くなる。
不安に思いとある病院で診察した所、UGN医療班に偶然データが回り、賢者の石を発見。
以下、検体協力などを経てイリールガルとして秘密裏に登録されることとなる。(高校一年時の話)
家族には記憶処理をされており、香自身が秘密に対して都合な日常生活は送らずに済んでいる。(空糸土俵御の庇護)

オーヴァードとしての経験は少ないものの、その潜在能力は計り知れない。
シネグイドウィルスの力を限界まで引き出した場合は、
手練れのオーヴァードも圧倒する火力を瞬間的に有していると報告されている。(以下の事故記録)
故に、専属で彼を抑えるオーヴァードの協力を経て今は実験を続けているという。(空糸土俵御の庇護)

実戦経験の積み重ねと、能力のコントロールの会得をいち早く望まれている。

【オーヴァード】
・100%を超えないと発現しないと記録が残る。
しかしその最初の実験で、当該研究所が全壊、事故死した研究員が1名となっている。(単体攻撃)

